

## サービス経営学部 履修モデル

以下に示す履修モデルは、2年次から始まる専門コース毎のもので、これらの履修モデルは、あくまでも目安であり、それぞれの進路を実現するために学修することが望ましい科目の履修を推奨するものです。

本学部では、配当年次については、2年次以降、ゆるやかな選択制を採用していますので、それぞれの配当年次でそれらの科目を必ず履修しなければならないということはありません。また、本学部にはキャップ制があり、各学年各期のキャップを超えて履修することはできません。先に示した科目連関などを参考にしながら、いつ、どの科目を履修するか、各自で実行可能な計画を立てましょう。

### サービス経営学科

#### ① ホスピタリティ・ツーリズムコース

ホスピタリティ・ツーリズムコースは、「ツーリズム」「ホテル・フード」「ブライダル」「メディア」の4つのサブコースで構成されています。体系的な履修のために、「観光サービス論」「ホテル・フードサービス論」「ブライダルサービス論」「メディアサービス論」といったサブコース総論科目（\*の付いた科目）が設置されており、その下に専門性の高い各論が展開されています。これらのサブコース総論科目のうち2つ以上の科目の履修を条件とすることにより、学生の複眼的で体系的な履修を支援しています。また、体験・実習科目「サービス・ラーニング」「インターンシップ」「海外フィールドワーク」と資格取得の科目「実務論」を組み合わせることで履修することにより、総合的な学修経験を得、ホスピタリティ産業に従事するための基礎力を身に付けることをねらいとしています。こうした特徴を受け、履修モデルでは、講義で学んだ知識・スキルを体験・実習科目により確認し、問題を発見し、解決するための方法を身に付けられるようにデザインされています。あわせて資格の取得によりスキルを裏付けられるよう工夫されています。

#### ホスピタリティ・ツーリズムコース 履修モデル

1年次 (40)	ツーリズム	ホテル・フード	ブライダル	メディア
総合教育科目 (16)	ホスピタリティ概論② 対人関係基礎演習② 対人関係応用演習② 英語 I ① 初級英会話① アカデミック・スキル②			
	地理学 (2) 食生活論 (2) 社会学概論 (2) 法学概論 I (2) 心理学概論 (2) から2科目程度			
	プレゼンテーション・スキル I (2) 情報処理 I (2) 数値処理 I (2) から1科目以上			
専門基礎科目 (18)	初級経済学④ 簿記論② 産業論② 基礎経営学④ サービス・マネジメント論②			
	マーケティング (2) 会計学概論 (2) 中級経済学 (2) の内から2科目			
統合領域科目 (6)	サービス・ラーニング (地域イベント・ボランティア) (2)	総合演習 I (手話) (2)	ブライダル・プロ デュース I (2)	サービス・ラーニング (メディアイベント) (2)
			ブライダル・プロ デュース II (2)	
	キャリア開発 I a ① キャリア開発 I b ①			
	インターンシップ I (2)			
海外フィールドワーク (2)				

2年次 (44)	ツーリズム	ホテル・フード	ブライダル	メディア
総合教育科目 (12)	英語Ⅱ② 英語Ⅲ②			
	心理学概論 (2) 循環型社会論 (2) 現代社会論 (2) 都市生活環境論 (2) 社会学概論 (2) 地理学 (2) 哲学と人生 (2) NPO論 (2) 地球と環境 (2) から 2~3 科目			
	中国語Ⅰ (2) 中国語Ⅱ (2) フランス語Ⅰ (2) フランス語Ⅱ (2) サービス接遇Ⅰ (2) サービス接遇Ⅱ (2) から 1 科目以上			
	プレゼンテーション・スキルⅡ (2) 情報処理Ⅱ (2) から 1 科目以上			
専門基幹科目 (4)	経済統計 (2) 国際関係 (2) 財務会計論 (2) 管理会計論 (2) 日本経済論 (2) から 2 科目程度			
統合領域科目 (8)	長期インターンシップ (2)		チームワーク・ ラーニング (ブライダル) (2)	チームワーク・ ラーニング (メディア) (2)
	キャリア開発Ⅱ a① キャリア開発Ⅱ b①			
	基礎演習 (4)			
専門コース (20)	観光サービス論 (2) ホテル・フードサービス論 (2) ブライダルサービス論 (2) メディアサービス論 (2) (注) この 4 科目から 2 科目以上、履修すること。			
	ニューツーリズム論 (2) ホテル・旅館経営論 (2) マスコミ論 (2)			
	ホスピタリティ・ツーリズムコースの科目 (4)			
	観光実務論 (2) or エアライン実務論 (2)	ホテル・フード 実務論 (2)	ブライダル実務論 (2)	メディア実務論 (2)
	他のコース科目 (*科目推奨) (4) なお、コース科目に代えて他のコース科目を履修する場合は 4 科目 8 単位程度までが望ましい。			

3年次 (44)	ツーリズム	ホテル・フード	ブライダル	メディア
総合教育科目 (4)	社会調査法 (2) 食糧資源論 (2) 景観論 (2) 都市生活環境論 (2) など			
	中級英会話 (1) 上級英会話 (1) 英語コミュニケーション I (1) 英語コミュニケーション II (1) から 2 科目程度			
専門基幹科目 (4)	民法 I (2) ビジネス・シミュレーション (2) 国際会計論 (2) 経済統計 (2) から 2 科目			
統合領域科目 (8)	インターンシップ II (観光) (2)	インターンシップ II (ホテル) (2)	リーダーシップ・ ラーニング (ブライダル) (2)	リーダーシップ・ ラーニング (メディア) (2)
	キャリア開発 III a ① キャリア開発 III b ①			
	専門演習 (4)			
専門コース (28)	観光資源論 (2) MICE ビジネス論 (2) エアライン・サービス論 (2) 観光まちづくり論 (2) クレーム・マネジメント (2) エアライン・ビジネス論 (2) コンシェルジュ論 (2) フードビジネス論 (2) ホスピタリティ会計論 (2) ブライダル文化論 (2) レジャー産業論 (2) 情報産業論 (2) 広告論 (2)			
	他のコース科目 (2)			

4年次 (6)	ツーリズム	ホテル・フード	ブライダル	メディア
統合領域科目 (6)	キャリア開発 IV a ① キャリア開発 IV b ①			
	卒業研究 (4)			
合計 134 単位				

※ 括弧付数字は単位数、丸付数字は必修科目単位数

## ②サービス・マネジメントコース

サービス・マネジメントコースは、イノベーションやマーケティングに関連する学びを通じ、サービス産業における経営面での専門的知識を修得することを目的としています。特に、サービス産業で必要とされる経営面の理論や知識とコミュニケーションスキルを身に付け、ケースメソッド教授法および体験学修等によりそれらを問題解決に応用できるようになることをねらいとしています。

サービス・マネジメントコースは、「サービス・イノベーション」と「サービス・マーケティング」の2つのサブコースで構成されています。体系的な履修のためにサブコース総論科目（\*の付いた科目）として、「イノベーション・マネジメント論」「サービス・マーケティング論」という科目が設置され、その下に専門性の高い各論が展開されています。サブコース総論科目のうち上記 2 科目の履修を条件とすることで複眼的で体系的な履修を支援しています。また、体験・実習科目「サービス・ラーニング」「インターンシップ」「海外フィールドワーク」を組み合わせて履修することにより総合的な学修経験を得、サービス・マネジメントを実践的に理解し、問題解決力を身に付けることをねらいとしています。こうした特長を受け、履修モデルでは、講義で学んだ知識・スキルを体験・実習科目により確認し、問題を発見し、解決するための方法を身に付けられるようにデザインされています。

サービス・マネジメントコース 履修モデル

1年次 (40)	サービス・イノベーション	サービス・マーケティング
総合教育科目 (16)	ホスピタリティ概論② 対人関係基礎演習② 対人関係応用演習② 英語 I ① 初級英会話① アカデミック・スキル②	
	心理学概論 (2) 社会学概論 (2) 法学概論 I (2) その他の科目から 2 科目程度	
	プレゼンテーション・スキル I (2) 情報処理 I (2) 数値処理 I (2) から 1 科目以上	
専門基礎科目 (18)	初級経済学④ 簿記論② 産業論② 基礎経営学④ サービス・マネジメント論②	
	マーケティング (2) 会計学概論 (2) 中級経済学 (2) から 2 科目	
統合領域科目 (6)	インターンシップ I (販売) (2) 海外フィールドワーク (2)	総合演習 I (販売士) (2) インターンシップ I (販売) (2)
	キャリア開発 I a ① キャリア開発 I b ①	

2年次 (44)	サービス・イノベーション	サービス・マーケティング
総合教育科目 (12)	英語 II ② 英語 III ②	
	循環型社会論 (2) 現代社会論 (2) NPO論 (2) 地球と環境 (2) その他の科目から 2 科目	
	中国語 I (2) フランス語 I (2) サービス接遇 I (2) ビジネス日本語 (2) その他の科目から 2 科目	
	情報処理 II (2) 数値処理 II (2) プレゼンテーション・スキル II (2) から 1 科目程度	
専門基幹科目 (4)	財務会計論 (2) 国際関係 (2) など	経済統計 (2) 管理会計 (2) など
統合領域科目 (8)	海外フィールドワーク (2)	
	キャリア開発 II a ① キャリア開発 II b ①	
	基礎演習 (4)	
専門コース (20)	イノベーション・マネジメント論 (2) サービス・マーケティング論 (2) (注) この 2 科目は履修すること。	
	サービス創造論 (2) イノベーション・プロセス論 (2)	マーケティング・リサーチ (2) 流通システム論 (2)
	他のコース科目 (*科目含む) (12)	

3年次 (44)	サービス・イノベーション	サービス・マーケティング
総合教育科目 (4)	社会調査法 (2) 食糧資源論 (2) など	社会調査法 (2) 景観論 (2) など
	中級英会話 (1) 上級英会話 (1) 英語コミュニケーション I (1) 英語コミュニケーション II (1) から 2 科目程度	
専門基幹科目 (4)	民法 I (2) ビジネス・シミュレーション (2) など	国際会計論 (2) ビジネス・シミュレーション (2)
統合領域科目 (8)	インターンシップ II (流通) (2)	リーダーシップ・ラーニング (2)
	キャリア開発 III a ① キャリア開発 III b ①	
	専門演習 (4)	
専門コース (28)	経営組織論 (2) 経営戦略論 (2)アントレプレナーシップ (2) 組織行動論 (2) 消費者行動論 (2) リテールビジネス論 (2) オペレーションズ・マネジメント論 (2) マーチャンダイジング論 (2)	
	サービス・マネジメントコースの他の科目 (8)	
	他のコース科目 (*科目含む) (4)	

4年次 (6)	サービス・イノベーション	サービス・マーケティング
統合領域科目 (6)	キャリア開発 IV a ① キャリア開発 IV b ①	
	卒業研究 (4)	
合計 134 単位		

※ 括弧付数字は単位数、丸付数字は必修科目単位数

### ③グローバル経済コース

グローバル経済コースは、世界および都市・地域経済に関連する学びを通じ、日本だけでなく世界の変動を見通し、グローバルに活躍する人材の育成を目的としています。サービス業、ホスピタリティ産業がグローバル化する中、海外に展開する企業や都市・地域づくりの現場で必要とされる知識、コミュニケーションスキル、経済の分析手法などを身に付け、体験学修等によりそれらを問題解決に応用できるようになることをねらいとしています。

国内外の経済動向への理解に向け、学修者の視点に応じて「グローバル経済」、「都市・地域経済」の2つのサブコースを置いています。体系的な履修のためにサブコース総論科目 (\*の付いた科目) として「グローバル経済総論」「都市・地域経済総論」を設け、その下に専門性の高い各論が展開されています。体系的履修のために\*の付いた2科目を履修することが条件づけられていますが、経験・体験から経済の動きを肌で感じ、理解を深める「マーケット・シミュレーション」や企業の現場を探訪する「海外フィールドワーク」などもあわせて履修し、経験値を高めることにより、経済をグローバルに解明する力を養い、魅力ある都市・地域をつくる力を育みます。

グローバル経済コース 履修モデル

1年次 (40)	グローバル経済	都市・地域経済
総合教育科目 (16)	ホスピタリティ概論② 対人関係基礎演習② 対人関係応用演習②	
	英語Ⅰ① 初級英会話① アカデミック・スキル②	
	経済史 (2) 景観論 (2) 法学概論Ⅰ (2) その他の科目から2科目程度	
	プレゼンテーション・スキルⅠ (2) 情報処理Ⅰ (2) 数値処理Ⅰ (2) から1科目以上	
専門基礎科目 (18)	初級経済学④ 簿記論② 産業論② 基礎経営学④ サービス・マネジメント論②	
	マーケティング (2) 会計学概論 (2) 中級経済学 (2) から2科目	
統合領域科目 (6)	インターンシップⅠ (金融) (2) 海外フィールドワーク (2)	海外フィールドワーク (2) サービス・ラーニング (地域イベント・ボランティア) (2)
	キャリア開発Ⅰa① キャリア開発Ⅰb①	

2年次 (44)	グローバル経済	都市・地域経済
総合教育科目 (12)	英語Ⅱ② 英語Ⅲ②	
	循環型社会論 (2) 科学技術発達史 (2) NPO論 (2) 都市生活環境論 (2) その他の科目から2科目	
	中国語Ⅰ (2) フランス語Ⅰ (2) サービス接遇Ⅰ (2) ビジネス日本語 (2) その他の科目から2科目	
	情報処理Ⅱ (2) 数値処理Ⅱ (2) プレゼンテーション・スキルⅡ (2) から1科目程度	
専門基幹科目 (4)	経済統計 (2) 国際関係 (2) 計量経済学 (2) 経済政策 (2) など	経済統計 (2) 経済数学 (2) 日本経済論 (2) 計量経済学 (2) など
統合領域科目 (8)	フィールドワーク (2) 海外フィールドワーク (2) など	
	キャリア開発Ⅱa① キャリア開発Ⅱb①	
	基礎演習 (4)	
専門コース (20)	グローバル経済総論 (2) 地域経済総論 (2) (注) この2科目は履修すること。	
	金融論 (2) 経済体制論 (2)	財政論 (2) 産業立地論 (2)
	グローバル経済コースの他の科目 (6)	
	他のコース科目 (*科目推奨) (6)	

3年次 (44)	グローバル経済	都市・地域経済
総合教育科目 (4)	社会調査法 (2) 食糧資源論 (2)	社会学概論 (2) 現代社会論 (2)
	中級英会話 (1) 上級英会話 (1) 英語コミュニケーション I (1) 英語コミュニケーション II (1) から 2 科目程度	
専門基幹科目 (4)	応用統計学 (2) ビジネス・シミュレーション (2)	
統合領域科目 (8)	インターンシップ II (2)	
	キャリア開発 III a ① キャリア開発 III b ①	
	専門演習 (4)	
専門コース (28)	国際貿易論 (2) 国際金融論 (2) 地域研究 I (2) 開発経済学 (2) 国際経営論 (2) 地域研究 II (2)	ネットワーク産業論 (2) 中小企業論 (2) 都市経済論 (2) 公益事業論 (2) 地方行財政論 (2) 不動産論 (2)
	グローバル経済コースの他の科目 (10)	
	他のコース科目 (6)	

4年次 (6)	グローバル経済	都市・地域経済
統合領域科目 (6)	キャリア開発 IV a ① キャリア開発 IV b ①	
	卒業研究 (4)	
合計 134 単位		

※ 括弧付数字は単位数、丸付数字は必修科目単位数

## 健康福祉マネジメント学科

### ① 社会福祉コース

社会福祉コースは、社会福祉に関する体系的な学びと多様な経験を通じ、生活の中で様々な困難を抱える人に対して、その困難が生じている社会的背景を理解し、一人ひとりのあたりまえの暮らしを支える人材の養成を目的としています。また、大学の近隣地域での実習や様々なフィールドワークを積極的に行うことで地域を身近に感じ、社会福祉を多角的な視点から実践的に理解する力を身に付けることをねらいとしています。

社会福祉コースは、「社会福祉士」と「生活支援」の2つのサブコースで構成されています。

「社会福祉士」では、指定科目の履修によって、ソーシャルワーカーの国家資格である社会福祉士の受験資格を取得できます。

「生活支援」では、介護の基礎資格である介護職員初任者研修や全国手話検定などの資格の取得を目指しながら、日々の生活において支援を必要としている人たちを支えるための知識と技術を身に付けます。

### 社会福祉コース 履修モデル

1年次 (40)	社会福祉士	生活支援
総合教育科目 (16)	ホスピタリティ概論② 対人関係基礎演習② 対人関係応用演習② 英語 I ① 初級英会話① アカデミック・スキル②	
	現代社会と健康・福祉 (2) 心理学概論 (2) 社会学概論 (2) その他の科目から2科目程度	
	プレゼンテーション・スキル I (2) 情報処理 I (2) 数値処理 I (2) から2科目程度	
専門基礎科目 (18)	初級経済学④ 簿記論② 産業論② 基礎経営学④ サービス・マネジメント論②	
	マーケティング (2) 会計学概論 (2) 中級経済学 (2) から2科目	
統合領域科目 (6)	総合演習 I (日本手話) (2) インターンシップ I (2) サービス・ラーニング (地域イベント・ボランティア) (2)	
	キャリア開発 I a ① キャリア開発 I b ①	

2年次 (44)	社会福祉士	生活支援
総合教育科目 (12)	英語Ⅱ② 英語Ⅲ②	
	食生活論 (2) 病気の予防 (2) 現代社会論 (2) NPO論 (2) その他の科目から 2 科目	
	中国語Ⅰ (2) フランス語Ⅰ (2) サービス接遇Ⅰ (2) ビジネス日本語 (2) その他の科目から 2 科目	
	情報処理Ⅱ (2) 数値処理Ⅱ (2) プレゼンテーション・スキルⅡ (2) から 1 科目程度	
専門基幹科目 (4)	チェーンレクチャー健康・福祉 (2) 健康・福祉サービス概論 (2) 基礎ケア学 (2) 生活支援サービス論 (2) 人体の構造と機能及び疾病 (2) 基礎医学・リハビリテーション (2) 介護技術・援助論 (2) 介護演習 (2) 介護実習 (2)	
統合領域科目 (8)	チームワーク・ラーニング (地域イベント・ボランティア) (2)	
	キャリア開発Ⅱ a① キャリア開発Ⅱ b①	
	基礎演習 (4)	
専門コース (20)	社会福祉原論Ⅰ (2) 社会福祉原論Ⅱ (2) 相談援助の基盤と専門職Ⅰ (2) 相談援助の基盤と専門職Ⅱ (2) 社会福祉援助技術論Ⅰ (2) 社会福祉援助技術論Ⅱ (2) 老人福祉論Ⅰ (2) 老人福祉論Ⅱ (2) 地域福祉論Ⅰ (2) 地域福祉論Ⅱ (2) 障害者福祉論 (2) 児童福祉論 (2) 社会福祉援助技術演習Ⅰ (2) 社会福祉援助技術演習Ⅱ (4) 社会福祉援助技術現場実習指導 (2) から 20 単位を選択	社会福祉原論Ⅰ (2) 社会福祉原論Ⅱ (2) 老人福祉論Ⅰ (2) 老人福祉論Ⅱ (2) 地域福祉論Ⅰ (2) 地域福祉論Ⅱ (2) 障害者福祉論 (2) 児童福祉論 (2)
		他のコース科目 (4)

3年次 (44)	社会福祉士	生活支援
総合教育科目 (4)	社会調査法 (2) 社会理解特論 (2) など	
	中級英会話 (1) 上級英会話 (1) 英語コミュニケーションⅠ (1) 英語コミュニケーションⅡ (1) から2科目程度	
専門基幹科目 (4)	ヒューマンサービスマネジメント論 (2) 福祉・医療と倫理 (2)	ヒューマンサービスマネジメント論 (2) ソーシャル・マーケティング (2)
統合領域科目 (8)	リーダーシップ・ラーニング (地域イベント・ボランティア) (2)	
	キャリア開発Ⅲ a ① キャリア開発Ⅲ b ①	
	専門演習 (社会福祉) または健康福祉マネジメント学科内のその他の専門演習 (4)	専門演習 (4)
専門コース (28)	社会保障論Ⅰ (2) 社会保障論Ⅱ (2) 公的扶助論 (2) 福祉行財政と福祉計画 (2) 福祉サービスの組織と経営 (2) 保健医療サービス (2) 就労支援サービス (1) 権利擁護と成年後見制度 (2) 更生保護制度 (1) 社会福祉援助技術論Ⅲ (2) 社会福祉援助技術論Ⅳ (2) 社会福祉援助技術演習Ⅲ (2) 社会福祉援助技術演習Ⅳ (2) 社会福祉援助技術現場実習 (4) 社会福祉援助技術現場実習指導 (2) から28単位を選択	社会保障論Ⅰ (2) 社会保障論Ⅱ (2) 公的扶助論 (2) 保健医療サービス (2) 就労支援サービス (1) 権利擁護と成年後見制度 (2) 更生保護制度 (1)
		他のコース科目 (16)

4年次 (6)	社会福祉士	生活支援
統合領域科目 (6)	キャリア開発Ⅳ a ① キャリア開発Ⅳ b ①	
	卒業研究 (社会福祉) または健康福祉マネジメント学科内のその他の卒業研究 (4)	卒業研究 (4)
合計 134 単位		

※ 括弧付数字は単位数、丸付数字は必修科目単位数

## ② 健康サービスコース

健康サービスコースでは、「健康」に関する知識を身体面・精神面・社会面から体系的に修得したうえで、健康に関する問題を発見し、その解決策を考察します。コースの目標は、現代社会や地域コミュニティにおける健康づくり全般に関する問題解決に貢献できる人材の育成です。その教育方法には、地域コミュニティへ積極的に参加する演習実習科目や、学生同士のコミュニケーションを図りながらチームで問題解決をめざす協調型学習などを積極的に取り入れています。

このコースは、「健康・スポーツ」と「心理・セラピー」の2つのサブコースから成り立っています。「健康・スポーツ」サブコースは、「スポーツの理論と実践」、「チームづくり」を学ぶことにより、健康サービス産業で必要とされるマネジメントスキルやコーチングスキルを身に付けます。日本スポーツ協会の公認資格である「スポーツ指導基礎資格」「競技別指導者資格」「ジュニアスポーツ指導者」などの取得が推奨されます。

「心理・セラピー」サブコースでは、人の「こころ」を人間性（ヒューマニティ）と科学（サイエンス）の両視点から学び、豊かな社会生活を送るために必要な「カウンセリングマインド」とデータによる問題解決を図るための「リサーチマインド」を修得します。さらには、いくつかの臨床的なセラピーを学ぶことにより実践的な学びが可能となります。取得可能な資格としては、日本教育カウンセラー協会認定の「ピアヘルパー」や社会調査協会認定の「社会調査士」などがあります。

### 健康サービスコース 履修モデル

1年次 (40)	健康・スポーツ	心理・セラピー
総合教育科目 (16)	ホスピタリティ概論② 対人関係基礎演習② 対人関係応用演習② 英語 I ① 初級英会話① アカデミック・スキル②	
	心理学概論 (2) 社会調査法 (2) 社会学概論 (2) その他の科目から2科目程度	
	プレゼンテーション・スキル I (2) 情報処理 I (2) 数値処理 I (2) から2科目程度	
専門基礎科目 (18)	初級経済学④ 簿記論② 産業論② 基礎経営学④ サービス・マネジメント論②	
	マーケティング (2) 会計学概論 (2) 中級経済学 (2) から2科目	
統合領域科目 (6)	総合演習 I (集団的スポーツ) (2) 総合演習 I (スポーツイベント) (2) サービス・ラーニング (地域イベント・ボランティア) (2)	
	キャリア開発 I a ① キャリア開発 I b ①	

2年次 (44)	健康・スポーツ	心理・セラピー
総合教育科目 (12)	英語Ⅱ② 英語Ⅲ②	
	病気の予防 (2) 現代社会論 (2) NPO論 (2) 地球と環境 (2) その他の科目から 2 科目	
	中国語Ⅰ (2) フランス語Ⅰ (2) サービス接遇Ⅰ (2) ビジネス日本語 (2) その他の科目から 2 科目	
	情報処理Ⅱ (2) 数値処理Ⅱ (2) プレゼンテーション・スキルⅡ (2) から 1 科目程度	
専門基幹科目 (4)	チェーンレクチャー健康・福祉 (2) 健康・福祉サービス概論 (2) 基礎ケア学 (2) 生活支援サービス論 (2) 人体の構造と機能及び疾病 (2) 基礎医学・リハビリテーション (2) 介護技術・援助論 (2) 介護演習 (2) 介護実習 (2)	
統合領域科目 (8)	フィールドワーク (2)	
	キャリア開発Ⅱ a① キャリア開発Ⅱ b①	
	基礎演習 (4)	
専門コース (20)	フィットネス論 (2) スポーツ心理学 (2) コーチング論 (2) メンタルトレーニング論 (2)	カウンセリング心理学 (2) ピアヘルピング (2) ピアヘルピング演習 (2) セラピー論 (2)
	健康サービスコースの科目 (4)	
	マーケティング・リサーチ (2) を含む他のコース科目 (計 8)	

3年次 (44)	健康・スポーツ	心理・セラピー
総合教育科目 (4)	社会調査法 (2) 食糧資源論 (2) など	景観論 (2) 社会調査法 (2) など
	中級英会話 (1) 上級英会話 (1) 英語コミュニケーションⅠ (1) 英語コミュニケーションⅡ (1) から 2 科目程度	
専門基幹科目 (4)	ヒューマンサービスマネジメント論 (2) ソーシャル・マーケティング (2)	
統合領域科目 (8)	コーチングⅠ (2)	社会調査実習 (2)
	キャリア開発Ⅲa① キャリア開発Ⅲb①	
	専門演習 (4)	
専門コース (28)	スポーツマネジメント論Ⅰ (2) 健康管理論 (2) ヘルスケアビジネス論 (2) 健康科学概論 (2) スポーツマネジメント論Ⅱ (2)	カウンセリング心理学 (2) ピアヘルピング (2) 社会心理学 (2) コミュニティ心理学 (2) セラピー論 (2)
	コースの他の科目 (8)	
	応用統計学 (2) 統計・定量分析手法 (2) を含む他のコース科目 (計 10)	

4年次 (6)	健康・スポーツ	心理・セラピー
統合領域科目 (6)	キャリア開発Ⅳ a ① キャリア開発Ⅳ b ①	
	卒業研究 (4)	
合計 134 単位		

※ 括弧付数字は単位数、丸付数字は必修科目単位数